



2021年1月8日

各 位

会 社 名 株式会社 地域新聞社  
代表者名 代表取締役社長 山田 旬  
(コード 2164)  
問合せ先 取締役管理本部本部長  
松川 真士  
(TEL. 047-485-1107)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2021年1月8日開催の取締役会において、未定としておりました2021年8月期(2020年9月1日～2021年8月31日)の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期業績予想の修正

2021年8月期通期連結業績予想の修正(2020年9月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 3,258	百万円 △292	百万円 △281	百万円 △332	円 銭 △180.26
今 回 修 正 予 想 (B)	2,986	△169	△161	△167	△90.75
増 減 額 (B-A)	△272	122	120	165	
増 減 率	△8.3%	—	—	—	

#### 2. 修正の理由

当連結会計年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただいておりましたが、前連結会計年度及び当第1四半期連結累計期間の業績を鑑みて、当連結会計年度中は新型コロナウイルス感染症による影響が残ると仮定し、以下のとおり予想を致しました。

新聞等発行事業につきましては、徐々に広告出稿が戻ってきており、当第1四半期連結累計期間は前期比80%程度の売上高で推移しております。当第2四半期につきましても感染拡大により状況は一進一退であると予想しており、2021年3月以降につきましても新型コロナウイルス感染症の拡大が影響する以前の売上に対し85%～90%の売上高で推移するものと予想しております。

また、折込チラシ配布事業につきましても、当第1四半期連結累計期間は前期比80%程度の

売上高で推移しております。折込チラシ配布事業につきましては、クライアント企業側の準備が必要な商材であるため、新聞等発行事業より回復に時間を要すると考えており、当連結会計年度は新型コロナウイルス感染症の拡大が影響する以前の売上に対し 80%～85%の売上高で推移するものと予想しております。

その他、ノンコア事業である WEB 事業、求人媒体事業、業者紹介サービス事業は経営資源を積極的に投下しており、当連結会計年度は前期比 110%～120%の売上増を見込んでおります。

以上により、当連結会計年度の業績につきましては、売上高 2,986,551 千円（前期比 91.6%）、経常損失 161,300 千円（前年同期は経常損失 281,411 千円）、親会社に帰属する当期純損失 167,293 千円（前年同期は親会社に帰属する当期純損失 332,295 千円）を見込んでおります。

なお、本日開示しております「連結子会社の解散に関するお知らせ」で記載しております通り、解散に伴う損失額及びその影響を精査中としているため、2021 年 8 月期連結業績予想には当該影響などは織り込んでおりません。

※上記の業績予想は、当社が本資料発表日現在において、入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上